

# リーディング DXスクール事業 【実践事例】

興本扇学園足立区立興本小学校東京都【指定校】

## 【取組内容④】 校務 DX 学校運営反省

学校運営反省では、ドキュメントの共同編集機能を使って、各教員の反省を集めている。それぞれの教員が入力した内容は、他の教員も見ることができる。1つの内容に対して同じ意見を記入するなどの重複が無く、反省集約の効率化が図れた。途中経過も見合うことができ、より建設的な意見が出るため話し合いも活発になった。

### 令和6年度 学校運営反省

入力しめ切り12月13日(金)

#### 1 教務

No	項目	名前	反省	改善案
1	年間指導計画			
2	年間・月・運行予定表	飯田	夏休み明けにすぐ通常時程は、大人も子供もきつい。文科省からも、夏休み明けは毎年「自殺予防」の呼びかけがあるし、短縮授業はよい取り組みになると思う。	→時数は足りているので、最初の3日間は、午前授業とする。給食を食べて下校。 <b>管理職預かり</b> 中と小で分けて考える。
		飯田	毎月の「あだちからの日」を4時間授業にしたい。毎日の多忙感を少しでも緩和したい。	→曜日が偏らないように月火木金と順繰りになるよう設定し、4時間授業にする。 <b>時数を計算し、各月に実施の方向で検討する。</b> <b>小は可・わけて考える</b>
		古田	・4～7月すべてに土曜授業がある。特に5月が学園として忙しい。	→5月は運動会もあり、土曜が2回になる。(東西別運動会になれば3回)。

#### 4 ICT推進

No	項目	名前	反省	改善案
1	教育委員会との連絡			
2	Googleとの連絡			
3	Googleアプリ使用計画			
4	Google実践例集め(小中)	古田	実践報告があることにより、児童生徒のためというより、実践集めのためのICT活用になってしまう。	→授業で活用した場合は、使った教材を共有する程度にとどめる。(作成したものを共有する) → <b>過負担にならない程度に継続する。</b>
		廣田	各学年・その年の担任ができることの事例報告になっていないか。	→学園としてどんな力をどの学年でつけ、9年間で系統立てて活用していくのかを考えるようにする。(研究の内容になってしまいませんか?) →来年度の研修会の持ち方・系統立てたICT能力の表をキャリア即で検討して提案します。

#### 成果

Googleのドキュメントを使いクラウドで資料を確認することで、職員会議等で印刷する手間を省くことができた。また、資源の節約にも繋がった。

年間を通していつでも入力することができ、多くの意見を集めることができた。

#### 課題

会議で大人数が閲覧する際に、誰かが誤って内容を削除してしまうことがあった。

編集権限や閲覧権限の設定について共通理解することが必要である。